

# 校報 ねごる

岩出市立根来小学校  
学校だより No.2  
令和2年 4月22日  
文責：柏木

臨時休業期間、5月6日まで延長

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大されました。

未だ終息の気配の見えないこの状況ではありますが、先週に引き続き、各担任が各家庭へお便り等を届けます。子どもたちや保護者の皆様をつなぐ便りであり、学校再開後、学校での学びの準備となる家庭学習でもあります。ぜひ、お子様と一緒に確認していただき、毎日計画を立てて取り組んでいただきますようお願いいたします。

勉強の取り組み方（ノートへの書き方や参考例）等、今回の配布物に入れてあります。今後、根来小学校のホームページにも随時掲載していこうと考えております。

（根来小学校HP <http://www.city.iwade.lg.jp/sc-negoro/index.html>）

学校再開後、すぐに授業が始まります。各家庭におかれましても以下の点について取り組まれますようご指導よろしくお願い申し上げます。

1 咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策（校報ねごるNo.1裏面参照）

2 椅子に座って、机の上で勉強に取り組む習慣（45分授業）

3 「早寝、早起き、朝ご飯」規則正しい生活リズムで過ごす

4 毎朝の検温、健康状況の確認（健康管理票に記録）

5 登校時の手順（登校は、県道側体育館と学童の間の門です。開門は7時30分）

① 家で検温、健康観察（健康管理票に記入、押印、制服のポケットに入れる）

② マスクの着用方法、ハンカチ・タオルでの手のふき方

③ 体育館前で、先生に健康管理票を渡す

④ 教室へ移動（手洗い、うがい）

※ 国から配布されました布マスク（1枚）は、学校再開時に配布しますが、手作りマスク等に取り組む（HPに掲載済み）など準備をお願いします。

長期の休みから学校が始まる（今までの夏休み明けに近い状況）ことで、子どもたちの生活リズム等が大きく変わります。学校においても、子どもたちの様子を注意深く観察しながら授業を進めていきます。

家に帰られてから子どもさんの変化等、気にかかるところがありましたら、担任まで相談や連絡をお願いします。

## 感染症対策等に係る対応について

1 「発熱」の判断について

- ここでは、**体温が37.5度以上を「発熱」とします。**
- 体温が37度程度でも、他の風邪の症状があるときは、「発熱」と同様の措置をとります。

2 健康管理票について

- 毎朝、お子様の検温と風邪の症状の有無**をご確認いただき、「保護者チェック欄」へサインまたは押印をお願いします。
- 「**発熱、せき、だるさ、かぜの症状の有無**」欄には、これらの症状がない場合は、「なし」とお書きください。**この欄に該当する症状がある場合は、登校させないでください。**（この場合、「欠席」扱いにはなりません）
- 「健康管理票」は、毎朝、体育館前で点検します。（**登校は7時30分**からです）

3 登校後に発熱等の症状が出た場合

お子様に**発熱等の症状が見られた場合は、電話連絡を差し上げますので、速やかに学校へお迎えをお願いします。**（携帯電話に取られなかった場合は、職場等へもご連絡を差し上げることがあります）

4 マスクの用意をお願いします

- 授業は限られた空間の中で行うこととなりますので、飛沫防止のため、**ほとんどの授業でマスクを着用します。**給食時も必ずマスクを着用します。マスクを毎日ご用意ください。
- 市販のマスクがない場合は、ハンカチやキッチンペーパー等を活用した手作りマスクをご用意ください。作り方は下記のホームページ等を参考にしてください。（根来小HPにも掲載、文部科学省 子供の学び応援コンテンツリンク集）

5 ハンカチやタオルの予備をご用意ください

感染予防の観点から、次のとおり石けんによる手洗いを実施します。ハンカチが濡れたまま使用することにより、かえって不衛生な状況になることを防ぐため、替えのハンカチやタオルをご用意ください。

【全校一斉手洗いタイム】

- ・大休憩 ・給食前後 ・掃除後

【学級単位または個別の手洗い】

- ・登下校時 ・運動場で遊んだ後 ・トイレの後
- ・図書室やパソコン教室など共用物をさわる学習の前後



6 感染症等に対する偏見等への指導方針について

絶対やってはいけないことがあります。それは、新型コロナウイルスなどの感染症に罹ってしまった人やその家族の心を傷つけるようなことを言ったり、差別したりすることです。また、ふざけて「ウイルスに感染している」などの冗談は絶対に言わないようにしましょう。

もし、気になる様子を見かけたら先生や大人の人に必ず伝えてください。相手の立場になって思いやりをもって行動し、いじめられたり、つらい思いをしたりする人を出さないようにしましょう。【令和2年4月7日 始業式・校長挨拶より】